

行事カレンダー



11月

※ 行事は変更になる場合があります。回覧板などでご確認ください。
 ※ 在宅当番医は変更が多々ありますので、当日の新聞（筑豊版）でご確認ください。

1日(土) 第40回桂川町文化祭
 【ステージの部・催しの部】(住民センター他)
 10:00～18:00 住民センター

2日(日) 当番医 田中医院
 ☎22・1850 (飯塚市天道)
 第40回桂川町文化祭
 【ステージの部・催しの部】(住民センター他)
 9:00～16:00 住民センター
 第10回図書館まつり
 9:30～ 町立図書館

3日(月) 当番医 松口循環器科・内科
 ☎26・0800 (飯塚市楽市)
 第40回桂川町文化祭
 【ステージの部・催しの部】(住民センター他)
 8:30～18:00

5日(水) わんぱく教室
 10:30～11:30 町立図書館
 妊婦さん安心教室
 9:45～10:00 (受付) 総合福祉センター

6日(木) 母子健康手帳発行とお話
 10:30～11:30 総合福祉センター
 健康体操教室
 13:50～15:00 総合体育館

8日(土) 文学講座パート③「伊勢物語」
 9:30～11:30 住民センター

9日(日) 当番医 内田外科内科医院
 ☎65・2121 (桂川町土居)
 第6回桂川町長杯グラウンド・ゴルフ大会
 9:30～(開会式) グラウンド・ゴルフ場

10日(月) おなかの赤ちゃんこんにちは
 10:30～12:00 総合福祉センター

11日(火) 妊婦さん安心教室
 9:45～10:00 (受付) 総合福祉センター

12日(水) 補聴器定期相談
 13:00～14:00 総合福祉センター

13日(木) 個別相談
 14:00～15:00 総合福祉センター

14日(金) 1歳6ヶ月児健診
 13:30～14:30 (受付) 総合福祉センター
 健康体操教室
 13:50～15:00 総合体育館

16日(日) 当番医 大村内科医院
 ☎65・0016 (桂川町土師)

19日(水) 国保健診
 8:30～ 総合福祉センター
 健康相談(運動教室)
 13:30～14:30 総合福祉センター

21日(金) 健康体操教室
 13:50～15:00 総合体育館

22日(土) 「嘉穂郡の歴史」シリーズ(1)
 講師 貝嶋 亮三氏
 13:30～15:30 コタイム王塚

23日(日) 当番医 あそう内科クリニック
 ☎29・1666 (飯塚市楽市)

24日(月) 当番医 青柳医院
 ☎65・0013 (桂川町土師)

26日(水) ピヨピヨ教室
 10:30～11:30 総合福祉センター

28日(金) 乳児健診
 (受付は対象月齢によって異なります)
 総合福祉センター
 ブックスタート(町立図書館主催事業)
 上記乳児健診時に対象者に絵本を配布
 健康体操教室
 13:50～15:00 総合体育館

30日(日) 当番医 上村皮ふ科・形成外科
 ☎22・2973 (飯塚市忠隈)
 第16回ふくおか県民文化祭2008
 「桂川町文化事業」劇団トマト座 鑑賞会
 ※要事前チケット購入等 住民センター
 桂川町硬式テニス大会
 9:00～ 桂川町テニスコート

12月

3日(水) わんぱく教室
 10:30～11:30 総合福祉センター

4日(木) 健康体操教室
 13:50～15:00 総合体育館

7日(日) 当番医 塚本クリニック
 ☎72・4388 (飯塚市平塚)

8日(月) 母子健康手帳発行とお話
 10:30～11:30 総合福祉センター

10日(水) 健康相談
 13:30～14:30 総合福祉センター
 補聴器定期相談
 13:00～14:00 総合福祉センター

12日(金) 健康体操教室
 13:50～15:00 総合体育館

14日(日) 当番医 石田病院
 ☎62・2788 (桂川町土師)

町長室から

▽財政健全化判断比率 今年の9月定例町議会は、16日から30日までの15日間で、例年に比べ少し長い会期でした。
 その理由は、北海道夕張市の財政破綻を契機として「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が施行されたことにより、これまで12月議会に提案していた一般会計及び特別会計の決算認定を9月議会に提案することにしたためです。
 財政の健全化を判断する比率には、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率の4つがあります。そして、それぞれの比率を明らかにすることにより、自治体全体の財政状況を把握し、必要に応じて早期の対策を講じることを目的として示されたものです。
 桂川町における各比率は、①はマイナス5.43%、②はマイナス12.89%、③は14.7%、④は60.4%で、どの比率も赤信号や黄色信号の心配はありません。しかし、本町の財政基盤が脆弱であることに変わりはなく、国・地方が抱える膨大な借入金や不透明な経済の動向等を考えますと決して予断は許されません。また、本町として取り組まなければならない事業等も山積しており、今後とも、より効率的で無駄のない行財政運営に全力で臨みたいと気を引き締めています。

桂川町長 井上利一